

(仮称) 富谷市民図書館整備 基本計画(案)に係るパブリック・コメント 【 結 果 概 要 】

1 趣旨

(仮称) 富谷市民図書館整備の理念およびそれを実現するための機能とサービスを示す、(仮称) 富谷市民図書館整備基本計画の策定にあたり、より実効性の高い内容とするために(仮称) 富谷市民図書館整備基本計画(案)を公表し、広く市民の皆さまなどからご意見を募集するものです。

2 パブリック・コメントの対象

(仮称) 富谷市民図書館整備基本計画(案)

3 意見の募集期間

平成31年1月17日(木)～平成31年2月6日(水) 必着(21日間)

4 パブリック・コメントの結果概要

7名の方から総数約70件のご意見をいただきました。

【ご意見の紹介】

- すべての世代に「魅力ある図書館」になるために、必要な空間(飲食スペース等々)は大切であるが、図書館として「学ぶ」「読む」空間を第一に考えてほしい。
- センター館を充実させるのであるならば、分館は縮小しても良いのではないかと。リノベーションにかかる費用を、センター館充実に使用してほしい。
- 広く、蔵書が多い方が良いことは確かだが、市民バスなどの交通の便も含め、すべての人が入りやすく利用しやすい施設とすることを大切にしてほしい。
- 教育委員会での直営方式で運営していく方針に賛成する。
- 図書館の成長に欠かせない、人的資産である専門家(司書)の充実を検討してほしい。
- 資料が古いこと、十分な本の補修が行える費用・環境がないことなど、現状・課題について十分な理解をし、改善してほしい。
- 建物の美観より機能重視の設計者を選んでほしい。
- 日本では一般的に、職員の作業スペースなどの管理・運営スペースが小さくなりがちであるため、十分なスペースの確保を考えてほしい。

市の回答につきましては、類似のご意見等を集約の上、今年度中にホームページで公表いたします。